0501053 | **仏教・宗教**　　開講日：令和5年10月11日（水）

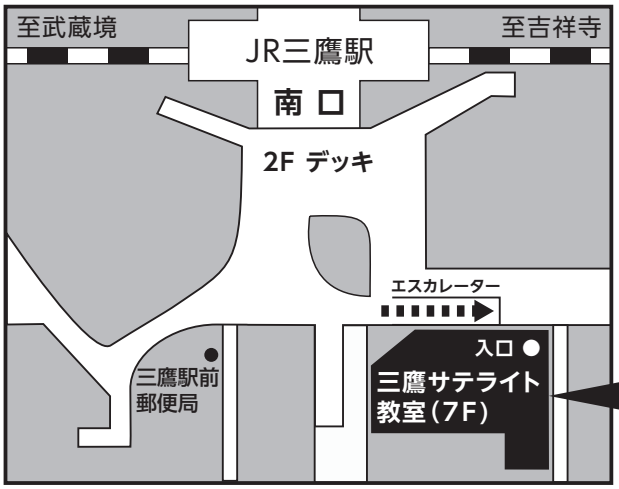
日本仏教の流れから学ぶ

受講料（振込額）	12,500円				
必携テキスト	―――				
講座概要	曜　日	水曜日			日　程
	時　間	15:00～16:30			10月11・25日 11月15・29日 12月13日
	回　数	全5回	定　員	40名	
	開講場所	三鷹サテライト教室　7F / 大教室			
講　師	福泉寺住職・本願寺派布教師　小笠原 博慧（おがさわら ひろとし）				
	1941年生まれ。1965年、私立高校教諭(漢文)。1974年、公立高校教諭(国語)。 1994年、武蔵野女子学院高校教頭。1999年、同中学・高校校長。その間1975年、國學院大學講師(漢文学)。 1982年、市立大月短期大学講師(文学、日本語)。1988年、武蔵野女子大学講師(仏教学、日本仏教史)。 同大学仏教文化研究所所員。 1988年、福泉寺住職。				
内　容	明治維新後の仏教界は、想像もつかないような状況の変化とそれに伴う現実の動向に、どのような向き合い方をし、どんな宗教活動をなし得たのかを探ってみる。 発端の一つは、キリスト教の再来がある。従来のものだけでなく、ニコライのハリストス正教会の開教の影響がある。 また、渡欧した僧侶やキリスト教の伝道法の影響を受けた人々の新しい発想が、仏教界の覚醒を促すことにもなった。 二つに、政府の国家神道化の政策のもとに、それがどのように形成され展開したのかをみてみる。加えて宗教と政治との関わりが、以後の政策の上でどう扱われたのかを考えたい。 また、新宗教の提唱は当然の動きでもあり、以後の時代と共に継続していくこととなる。 明治期の宗教界の一端を解明してみる。				
	①10月11日：キリスト教の再来と仏教界の覚醒 ②10月25日：　〃 ③11月15日：新仏教の提唱 ④11月29日：国家神道の形成と展開 ⑤12月13日：　〃				

世界の幸せをカタチにする。
Creating Peace & Happiness for the World
武蔵野大学
Musashino University
響き合って、未来へ。
MUSASHINO 100 UNIVERSITY 1924・2024

武蔵野大学社会響創センター
〒202-8585 東京都西東京市新町1-1-20
TEL：042-468-3222
月～金（祝祭日除く）　9:30~16:30
http://lls.musashino-u.ac.jp/（エルエルエス）
武蔵野大学 生涯学習　検索

武蔵野大学 三鷹サテライト教室



〒181-0013
東京都三鷹市下連雀3丁目26-12
三鷹三菱ビル

JR中央線・総武線
東京メトロ東西線
JR 三鷹駅 南口より徒歩1分

三鷹三菱ビル 7F
（三菱UFJ銀行のビル）

1F入口からお入りください

- 「受講の手引き」を必ずお読みの上、ご参加ください。